



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月31日

上場会社名 s a n t e c株式会社（登記社名：サンテック株式会社） 上場取引所 東
 コード番号 6777 URL http://www.santec.com/jp
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鄭 台鎬
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員業務部長 （氏名）山下 英哲 TEL 0568-79-3535
 四半期報告書提出予定日 2019年1月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨）

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	3,859	10.9	681	23.1	826	19.3	586	5.3
2018年3月期第3四半期	3,479	7.0	553	19.8	693	16.0	556	53.3

（注）包括利益 2019年3月期第3四半期 513百万円（△7.9%） 2018年3月期第3四半期 556百万円（34.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	49.85	—
2018年3月期第3四半期	47.32	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	10,254	8,732	85.2	742.49
2018年3月期	9,615	8,395	87.3	713.85

（参考）自己資本 2019年3月期第3四半期 8,732百万円 2018年3月期 8,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2019年3月期	—	0.00	—		
2019年3月期（予想）				15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,250	13.9	800	21.2	900	26.0	650	16.8	55.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	11,961,100株	2018年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	200,443株	2018年3月期	200,443株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	11,760,657株	2018年3月期3Q	11,760,728株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2019年2月1日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年12月31日まで。以下、「当第3四半期」)における世界経済は、底堅い消費による先進国経済、新興国経済の成長によって、堅調に推移しました。一方、米国の利上げや米中貿易摩擦の深刻化による影響については、引き続き注視する必要があります。

このような中、当社グループは、2019年3月期の基本方針として「新製品開発とグローバル営業推進加速」を掲げ、事業活動を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期における売上高は、北米テレコム向け光部品、国内向けOCT製品が好調に推移したことにより、3,859百万円(前第3四半期比10.9%増)となりました。これに伴い営業利益は、681百万円(前第3四半期比23.1%増)となり、為替差益61百万円を計上したことにより、経常利益は826百万円(前第3四半期比19.3%増)、投資有価証券評価損63百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、586百万円(前第3四半期比5.3%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 光部品関連事業

同事業におきましては、北米テレコム向け光モニタ製品が引き続き好調に推移したことにより、当第3四半期の売上高は1,524百万円と前第3四半期の1,195百万円に比べて27.5%増加いたしました。セグメント利益は186百万円と、前第3四半期のセグメント利益134百万円に比べて増加しております。

② 光測定器関連事業

同事業におきましては、日本での産業向けOCTシステムの売上が、前第3四半期と比較して増加したことにより、当第3四半期の売上高は2,165百万円と、前第3四半期の1,897百万円に比べて14.1%増加いたしました。セグメント利益は496百万円と前第3四半期のセグメント利益382百万円に比べて増加しております。

③ システム・ソリューション事業

同事業における当第3四半期の売上高は169百万円と、前第3四半期の386百万円と比較して、56.1%減少いたしました。セグメント損失は1百万円と前第3四半期のセグメント利益36百万円に比べて悪化しております。同事業においては、2018年2月に、主要取引先であったRSUPPORT社との代理店契約を終了しております。早急な事業立て直しに向けて、引き続き取り組んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末(9,615百万円)に比べて639百万円増加し、10,254百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金、投資有価証券が増加したことによるものであります。

② 負債

当第3四半期末の負債は、前連結会計年度末(1,219百万円)に比べて302百万円増加し、1,522百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

③ 純資産

当第3四半期末の純資産は、前連結会計年度末(8,395百万円)に比べて336百万円増加し、8,732百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金が増加したことによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2019年1月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,595,762	2,470,302
受取手形及び売掛金	842,777	1,091,870
電子記録債権	30,293	36,659
有価証券	105,206	—
商品及び製品	261,843	320,979
仕掛品	89,968	225,862
原材料	190,175	306,917
その他	56,318	109,736
貸倒引当金	△914	△1,664
流動資産合計	4,171,430	4,560,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	※1 1,381,871	※1 1,337,229
機械装置及び運搬具(純額)	16,400	14,272
土地	※1 1,592,577	※1 1,592,577
リース資産(純額)	616	246
建設仮勘定	37,067	16,658
その他(純額)	138,046	221,144
有形固定資産合計	3,166,579	3,182,128
無形固定資産	26,816	14,570
投資その他の資産		
投資有価証券	2,211,663	2,423,392
長期貸付金	—	33,169
その他	38,753	40,876
投資その他の資産合計	2,250,417	2,497,437
固定資産合計	5,443,813	5,694,136
資産合計	9,615,244	10,254,800

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※2 268,575	※2 554,986
未払法人税等	128,573	65,348
賞与引当金	9,099	86,603
その他	※2 315,007	※2 287,077
流動負債合計	721,255	994,016
固定負債		
退職給付に係る負債	454,469	479,284
資産除去債務	12,444	12,659
その他	31,736	36,696
固定負債合計	498,650	528,639
負債合計	1,219,906	1,522,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	2,470,648	2,880,560
自己株式	△97,374	△97,374
株主資本合計	8,561,305	8,971,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△117,104	△193,211
為替換算調整勘定	△48,862	△45,861
その他の包括利益累計額合計	△165,966	△239,073
純資産合計	8,395,338	8,732,144
負債純資産合計	9,615,244	10,254,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	3,479,274	3,859,552
売上原価	1,574,406	1,781,613
売上総利益	1,904,868	2,077,938
販売費及び一般管理費	1,351,368	1,396,539
営業利益	553,499	681,399
営業外収益		
受取利息	82,487	81,209
受取配当金	2,509	3,139
為替差益	38,064	61,010
その他	46,650	30,697
営業外収益合計	169,712	176,057
営業外費用		
支払利息	30	30
賃貸不動産関係費用	9,583	9,796
休止固定資産関係費用	15,447	14,648
その他	4,751	6,052
営業外費用合計	29,813	30,528
経常利益	693,398	826,928
特別利益		
投資有価証券売却益	28,042	—
特別利益合計	28,042	—
特別損失		
固定資産除却損	192	10,992
投資有価証券評価損	—	63,419
特別損失合計	192	74,412
税金等調整前四半期純利益	721,248	752,515
法人税等	164,701	166,193
四半期純利益	556,547	586,321
親会社株主に帰属する四半期純利益	556,547	586,321

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	556,547	586,321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,473	△76,107
為替換算調整勘定	14,882	3,001
その他の包括利益合計	408	△73,106
四半期包括利益	556,955	513,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	556,955	513,215
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	1,195,248	1,897,593	386,433	3,479,274
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,195,248	1,897,593	386,433	3,479,274
セグメント利益	134,516	382,811	36,171	553,499

(注)セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	1,524,175	2,165,814	169,561	3,859,552
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,524,175	2,165,814	169,561	3,859,552
セグメント利益又は損失(△)	186,321	496,232	△1,155	681,399

(注)セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。